

金浦瓦版

編集・発行：金浦区自治会

作成日：2023. 1. 24

今回の掲載内容は「金浦瓦版」1月21日作成に続いての第2弾です。二国神社の残された工作物の移設や神社関係の遺物や付属品の保存・設置等、細部にわたって整備するには既に手がけている工事もありますが、この先まだ時間と経費がかかりそうです。例を挙げてみますと、ハード面では①鳥居の建立 ②三神社の覆殿 ③参道整備 ④山の神さん・お百度石・江戸期の地蔵様の移設 ⑤遺物（寄付・修繕木札・瓦）の掲示 ⑥旧（荒）神社の維持管理 ⑦神社周辺の植樹計画。



工作物の位置決め作業

また、ソフト面では①四神社沿革誌や遺物一覧の記録簿作成 ②官当番の再編成と業務内容の確立 ③新境内地と公民館を拠点とした新事業の協議 ④新たな試みの初詣・どんど焼きの今後の在り方等です。またどうなるかは分かりませんが、造成地の有効活用（例えば、和みと集いの広場や、花木園構想）についても話し合ってみては如何でしょうか。



幟石柱の建立作業

二国神社の工作物の移設・設置作業は冬季ながら天候を見ながら行っています。そして何よりも藤原栄さんの重機と労力の提供によるところが大きく、工事が格段にUPしています。有り難うございます。

区の初総会で寄付につきまして報告をさせていただきましたが、1月18日、新たに「金浦婦人部」から多額の寄付を頂戴致しました。ここにご報告しあげると共に心より厚く御礼申し上げます。



新境内地の建物・工作物シミュレーション図

山の神さん

幟用石柱

参道

鳥居

幟旗

二国神社上方にあるお地蔵様（江戸期）

二国神社境内のお百度石の祠